

年間約10万人におよぶ人口増加の裏側には、年間約7000件、約40haの農地が宅地化されており、耕地面積は昭和35年の9,812haから44年に6,371haへと35%も減少している。こうした激しい都市化のなかで本市の農業は次第にその性格を変えている。

農業生産高は年々5%程度減少するなかで階層分化がすみやか化が進んでおり、

第二種兼業農家が全農家数の過半数に達している。農業生産高は約10万t前後で横ばいに推移し、生産額では増加傾向を示している。生産内容においては米麥生産が減少する反面、花き・植木生産等の都市化に対応したものは著しく増加している。農耕地については転用状況にみられるごとおり、周辺における農地漸減が警戒的に行なわれており、大規模な農地は失われ、農地の細分化が進行している。そのため、生産基盤の悪化をもたらし、生産意欲の低落の要因となっている。このように本市周辺の農業地帯も近郊農業地帯としての性格を失いつつあるが、一方においては一定規模の農業用地の集団が形成されつつある。これらの農業用地を集団的に確保し、農業経営の安定化をはかるとともに生鮮食糧の供給と緑地空間の充足の役割を持つ生産緑地としての都市農業が形成されよう。

一方本市の漁業は東京湾内唯一の漁場とする沿岸漁業であり、近年港湾施設の整備拡充、各種産業の進出による臨海部の埋立による漁場の狭少化と、廃液、汚水により漁場の環境は著しく悪化しつつある。

横浜市農林水産物純生産額推移 Change of Net Outputs of Agricultural, Forest and Marine Products

	昭和35	40	41	42	43	44
水稻	2,981	2,340	2,202	2,004	1,844	1,636
作付面積 ha	10,682	6,318	5,725	6,794	6,085	5,316
収量 t	650	679	682	883	839	803
陸稻	1,022	699	323	280	253	224
作付面積 ha	1,792	545	523	493	463	410
収量 t	60	59	62	64	64	56
麦	2,958	1,119	950	800	500	391
作付面積 ha	6,721	2,014	1,710	1,440	1,275	1,016
収量 t	170	84	86	72	70	52
野菜	7,870	7,280	6,815	6,890	6,854	6,401
作付面積 ha	140,000	102,000	109,040	110,240	109,664	112,017
収量 t	1,500	2,856	3,050	3,087	3,454	3,932
花き	7,492	25,720	27,219	30,927	44,591	51,597
作付面積 m ²	14	62	122	117	159	185
販賣面積 m ²	70	66	29	29	25	25
金額 百万円	46	40	19	22	19	19
植木	—	—	142	168	184	198
作付面積 ha	—	—	114	126	156	168
金額 百万円	—	—	114	126	156	168
乳牛	745	504	412	316	307	275
飼養戸数 戸	3,300	5,101	4,872	4,530	4,545	4,425
金額 百万円	350	886	928	1,242	1,194	1,182
豚	3,705	1,580	1,214	1,118	1,100	790
飼養戸数 戸	9,893	24,517	29,381	32,304	32,300	35,712
金額 百万円	400	943	1,127	1,262	1,404	1,889
鶏	4,460	2,961	2,870	2,777	2,777	1,541
飼養羽数 千羽	647	1,636	1,684	1,744	1,744	1,536
金額 百万円	700	2,059	2,820	3,586	3,208	2,813
魚類	1,953	1,684	790	1,009	1,715	3,205
魚獲量 t	330	423	188	236	316	446
貝類等	7,569	7,137	4,448	2,633	2,084	1,536
魚獲量 t	110	397	492	436	494	305
のり	30,000	31,493	30,656	49,382	44,794	44,794
魚獲量 t	330	488	375	384	848	843
その他	600	335	518	505	224	88
合計	5,260	9,405	10,595	12,032	12,461	12,798

横浜市農業の基礎統計 Fundamental Statistics of Agriculture in the City

	昭和35	40	41	42	43	44
經營耕地 面積(ha)	田 3,264	2,593	2,494	2,373	2,233	2,121
畠 6,393	5,209	5,011	4,715	4,434	4,130	
樹園地 155	137	137	135	130	120	
計 9,812	7,939	7,642	7,223	6,797	6,371	
農家戸数(戸)	専業 4,436	3,248	3,045	2,831	2,619	2,438
二種兼業 4,927	3,801	3,586	3,402	3,205	3,018	
三種兼業 4,446	5,029	5,127	5,182	5,226	5,544	
計 13,809	12,078	11,758	11,415	11,050	11,000	
就業人口(人) 計	40,249	26,182	25,045	23,972	22,763	21,695
1戸当經營耕地面積(a)	71	66	65	63	61	58

昭和35～40年は農業センサス、昭和41年以後は農業統計推計

- 土地改良区解消済 Land Improvement Area Dissolved
- 土地改良区未解消 Land Improvement Area Not Dissolved
- ◆ 乳牛 30頭以上 Milk Cows 30 Heads or More
- ◆ 乳牛 20～30頭未満 Milk Cows 20～29 Heads
- ◆ 乳牛 10頭～20頭未満 Milk Cows 10～19 Heads
- 豚 700頭以上 Pigs More Than 700 Heads
- 豚 300～700頭 Pigs 300～700 Heads
- 豚 50～300頭 Pigs 50～300 Heads
- ▲ 鶏 10,000羽以上 Chickens More Than 10,000 Heads
- ▲ 鶏 3,000～10,000羽 Chickens 3,000～10,000 Heads
- ▲ 鶏 1,000～3,000羽 Chickens 1,000～3,000 Heads
- ビニールハウス 3,000m²以上 Vinyl House More Than 3,000m²
- ビニールハウス 2,000～3,000m² Vinyl House
- ビニールハウス 1,000～2,000m² Vinyl House

- ビニールハウス 1,000m²以下 Vinyl House Less Than 1,000m²
- 植木 Plants
- 温室 660m²以上 Hothouse More Than 660m²
- 温室 660～330m² Hothouse 660～330m²
- 温室 330～165m² Hothouse 330～165m²
- 温室 165m²以下 Hothouse Less Than 165m²
- のり漁場 Laver Farm
- のり、わかめ漁場 Laver and Wakame Farm
- 貝養殖漁場 Shell-Fish Farm
- 共同漁業権 第4号 Common of Fishery No. 4
- 埋立予定線 Projected Land-Reclaiming Line
- しゅんせつ予定区域 Projected Dredging Area

●と解説資料 横浜市農政局農政課 農産課 農地改良課

